



## 第6608回QCサークル大会(小集団改善活動)－札幌－

### 発表サークル募集のご案内

拝啓 秋冷の候、貴社におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素はQCサークル北海道支部の活動に対し、ご支援ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、この度QCサークル北海道支部では「第6608回QCサークル大会(小集団改善活動)－札幌－」を下記の要領で開催いたしますので、ご案内申し上げます。

貴社サークルが職場の課題や問題の克服に取り組んだ事例紹介の場として、また自己啓発・企業交流の場として、是非QCサークル大会でのご発表をご検討下さいます様お願い申し上げます。

敬 具

### 応募要領

- 開催日時 2025年1月24日(金) 9:00～16:35(予定)
- 開催会場 札幌コンベンションセンター (札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1)
- 大会内容 **1)改善事例 18事例 (発表時間15分/1事例)**  
※改善事例にJHS部門の発表サークルが4サークル以上ある場合は、専用会場を設けます。  
**2)JHS部門改善事例チャンピオン大会 (発表時間15分/1事例)**  
※JHS部門改善事例チャンピオン大会は、全国大会JHS部門QCサークルグランドチャンピオン大会の北海道予選として開催します。  
※参加サークルは北海道支部推薦とし、過去の北海道支部大会(注1)から選出します。  
⇒11月4日までに推薦状をお送りさせて頂きます。  
注1:23'北海道大会in千歳、24'千歳大会、24'室蘭大会  
※当大会で最優秀賞を受賞されたサークルには、全国大会への出場権が授与されます。
- 申込方法 上記1)改善事例参加希望サークルは、参加申込書に必要事項を記入の上、メールでお送りください。申込書は別紙に添付しております。  
**【申込締切】 2024年11月11日(月)**  
発表テーマが決定していない場合でも、取り急ぎ発表ご参加をご教示頂きます様お願い致します。  
**【要旨集原稿締切】 2024年12月25日(水)**  
※要旨集原稿のご提出詳細、大会開催案内文書は、後日お送り申し上げます。
- お問合せ・お申込先 **【大会実行委員長会社】**  
〒066-0051 千歳市泉沢1007-195  
(株)デンソー北海道 製造企画室製造企画1課 担当:伊藤  
TEL: 0123-47-8771/080-8286-8255  
FAX: 0123-48-5200  
メール:[kozue.itou.j4r@jpgr.denso.com](mailto:kozue.itou.j4r@jpgr.denso.com)

以上

## QCサークル北海道支部

# 『JHS部門 QCサークルチャンピオン大会』について

(正式名称:「事務・販売・サービス〔含む医療・福祉〕部門QCサークルグランドチャンピオン大会(小集団改善活動)」)

事務・販売・サービス〔医療・福祉含む〕部門(以下、「JHS部門」と記す)の全日本選抜QCサークル大会は、毎年6月に**JHS運営事例大会**として開催され、2023年6月までに16回の大会を実施してきました。

しかしながら、JHS部門のQCサークル活動は、

職場の環境や業務内容から長期的なサークル編成が難しく、長期間の活動を発表する運営事例として

まとめることに苦労されており、年々発表サークル数も減少してきました。

この様な現状を踏まえ、JHS部門全日本選抜QCサークル大会の形態を2024年から変更することになりました。

旧大会形式:

大会名称 : 「JHS部門全日本選抜QCサークル大会(小集団改善活動)」

発表事例形式: **運営事例**

発表時間 : 18分

原稿データ : A4判用紙10枚以内



新大会形式:

大会名称 : 「JHS部門QCサークルグランドチャンピオン大会(小集団改善活動)」

発表事例形式: **改善事例**

発表時間 : 15分

原稿データ : A4判用紙6枚以内

これにより、「JHS部門QCサークルグランドチャンピオン大会」に向けた予選会として、**QCサークル北海道支部「JHS部門QCサークルチャンピオン大会」を開催**させていただきます。

## 北海道支部「JHS部門QCサークルチャンピオン大会」

北海道支部におけるJHS(事務・販売・サービス)部門改善事例が一堂に集まり、支部チャンピオンを決定します。

エントリーサークル:

- ・2024年1月の札幌大会から2024年10月の室蘭大会までに発表されたJHS部門改善事例において、北海道支部が推薦したテーマ・サークル  
⇒2024年11月4日までにお送りさせていただきます。

北海道支部発表形式:

大会名称 : 「JHS部門QCサークルチャンピオン大会」

発表事例形式: **改善事例**

発表時間 : 15分

原稿データ : A4判用紙6枚以内

「JHS部門QCサークルグランドチャンピオン大会」と同様

発表資料の修正: 完成度を高めるための資料の修正は可とする

北海道支部での賞: 最優秀賞 1サークル (合わせて 北海道知事賞授与)  
優秀賞 その他サークル

全国大会への出場: 北海道支部「JHS部門QCサークルチャンピオン大会」で**最優秀賞獲得サークル**には、「JHS部門QCサークルグランドチャンピオン大会(小集団改善活動)」への出場権授与

※最優秀賞受賞サークルが辞退の場合は、次点のサークルへ出場権を移行する

第1回全国大会日程・会場(予定)

日程: 2025年6月 会場: 日経ホール(東京都千代田区)

その他:

- ・JHS部門の区分については、別紙1(業種による発表部門の区分ガイド)、別紙2(発表部門の区分ガイド)を参照下さい。
- ・JHS部門QCCグランドチャンピオン大会、および支部JHS部門QCCチャンピオン大会の審査基準は別紙3を参照下さい。

## 1. 業種による発表部門の区分ガイド

表・1は、日本標準産業分類(総務省)の大分類・中分類を示している。小分類は省略している。  
自社の業種を確認のうえで、該当する大分類で自サークルの発表部門を確認する。

**大分類 A～C、G～S：事務・販売・サービス〔含む医療・福祉〕部門 として扱う**

大分類 D、E、F：発表サークルの業務内容と取り組んだテーマにより、製造・技術・品証 部門、  
あるいは、事務・販売・サービス部門のどちらかの扱いとする

表・1 部門の区分 (日本標準産業分類)

大分類名		中分類	大分類名	中分類			
A	農業、林業	01農業	I	卸売・小売業			
		02林業			50各種商品卸売業		
B	漁業	03漁業 (水産養殖業を除く)			51繊維・衣服等卸売業		
		04水産養殖業			52飲食料品卸売業		
		05鉱業、採石業、砂利採取業			53建築材料、鉱物・金属材料等卸売業		
C	建設業	06総合工事業			54機械器具卸売業		
D		07職別工事業(設備工事業を除く)			55その他の卸売業		
		08設備工事業			56各種商品小売業		
E	製造業	09食料品製造業			57織物・衣服・身の回り品小売業		
		10飲料・たばこ・飼料製造業			58飲食料品小売業		
		11繊維工業	59機械器具小売業				
		12木材・木製品製造業 (家具を除く)	60その他の小売業				
		13家具・装備品製造業	61無店舗小売業				
		14パルプ・紙・紙加工品製造業	J	金融・保険業	62銀行業		
		15印刷・関連業			63協同組織金融業		
		16化学工業			64貸金業、クレジットカード業等非預金信用機関		
		17石油製品・石炭製品製造業			65金融商品取引業、商品先物取引業		
		18プラスチック製品製造業 (別掲を除く)			66補助的金融業等		
		19ゴム製品製造業			67保険業 (保険媒介代理業、保険サービス業を含む)		
		20なめし革・同製品・毛皮製造業			K	不動産業、 物品賃貸業	68不動産取引業
		21窯業・土石製品製造業					69不動産賃貸業・管理業
		22鉄鋼業					70物品賃貸業
		23非鉄金属製造業			L	学術・研究・技術・ 専門サービス業	71学術・開発研究機関
		24金属製品製造業	72専門サービス業 (他に分類されないもの)				
		25はん用機械器具製造業	73広告業				
		26生産用機械器具製造業	74技術サービス業 (他に分類されないもの)				
		27業務用機械器具製造業	M		75宿泊業		
		28電子部品・デバイス・電子回路製造業			76飲食店		
29電気機械器具製造業	N	生活関連サービス業	77持ち帰り・配達飲食サービス業				
30情報通信機械器具製造業			78洗濯・理容・美容・浴場業				
31輸送用機械器具製造業			79その他の生活関連サービス業				
32その他の製造業	80娯楽業	O	教育、学習支援業	81学校教育			
F	電気・ガス・ 熱供給・水道業			33電気業	82その他の教育、学習支援業		
		34ガス業	P	医療、福祉	83医療業		
		35熱供給業			84保健衛生		
		36水道業			85社会保険・社会福祉・介護事業		
G	情報通信業	37通信業			Q	複合サービス事業	86郵便局
		38放送業	87協同組合 (他に分類されないもの)				
		39情報サービス業	R	サービス業 (他に分類されないもの)			88廃棄物処理業
		40インターネット附随サービス業					89自動車整備業
		41映像・音声・文字情報制作業					90機械等修理業 (別掲を除く)
H	運輸業、郵便業	42鉄道業			91職業紹介・労働者派遣業		
		43道路旅客運送業			92その他の事業サービス業		
		44道路貨物運送業			93政治・経済・文化団体		
		45水運業			94宗教		
		46航空運輸業			95その他のサービス業		
		47倉庫業			96外国公務		
		48運輸に附帯するサービス業			S	公務	97国家公務
		49郵便業 (信書便事業を含む)	98地方公務				
		T	分類不能				99分類不能の産業

## 2. 発表部門の区分ガイド

区分の考え方

**事務・販売・サービス部門は、主にコトづくり（形のないもの）を対象としている業務。**

製造・技術・品証部門は、モノづくり（かたちのあるもの）を対象としている業務。

業務の区分例として表・2を示す。

なお、区分の判断は、所属する部門によるものではなく、サークルの業務内容とサークルの取り組んだテーマによって判断（区分）される。

表・2 製造業・建設業・電気・ガス・熱供給・水道業における部門の区分ガイド（業務内容の例示）

	事務・販売・サービス 部門	製造・技術・品証 部門
製造	生産管理・調整	加工，組立，塗装，包装， 加工装置・設備の運転・管理， 部品・材料・素材の製品ラインへの 供給・運搬・投入（工場内・施設内など）
技術	設計・開発・研究（ハード及びソフト） プログラミング	生産技術，設備技術 設備・機器の保守・保全・維持・管理・メンテナンス， 工事・施工，建設， 鉄道や電力などの大型設備の工事・メンテナンス
品質保証	品質保証， 品質監査	品質管理， 検査，実験・評価， 部品・原材料・素材の受け入れ検査
事務・管理	人事，労務，教育・研修、採用，経理，財務，会計， 企画，法務，知財，広報，IR， 購買，調達，資材， 受付・秘書，人材育成， 厚生，その他庶務一般	
販売	営業、営業企画， マーケティング，営業サポート， 販売・セールス， 接客・接遇	
サービス他	業務支援・コンサルタント， 運送・運搬（工場間・施設間など）、保管， カスタマーサポート，コールセンター，ヘルプデスク， 製品のアフターサービス・メンテナンス	

## 事務・販売・サービス〔含む医療・福祉〕部門QCサークルグランドチャンピオン大会審査基準

No.	項目	評価のポイント(着眼点)	配点
1	テーマ選定と目標設定	① サークル全員の問題意識が共有化されているか。 ② テーマ選定の理由・背景を明確にしているか。 お客様ニーズや職場の問題・課題、職場の困りごと、上司方針などが検討され、整合性のあるものになっているか。 ③ 挑戦的な目標となっているか。 ④ 目標値の背景(根拠)は示されているか。	15点
2	活動のプロセス	① 活動のプロセスは理にかなったステップを踏んで進められているか。 ② 数値化への工夫、グラフの活用などデータを活かす工夫がされているか。 ③ アイディアを活かし、対策を多角的に検討して、最適なものを導き、実施しているか。 ④ 活動期間は適切か。 ⑤ 情報の収集と共有に努めているか。 ⑥ 固有技術や技能を活かした活動になっているか。 ⑦ 要因解析は、事実を確認しているか。	30点
3	成果の確保 (有形・無形効果)	① 目標をクリアし、期待する成果を上げているか。 ② 職場・企業、社会やお客様への貢献度は高いか(環境への配慮を含む)。 ③ 社内標準への展開がなされ、仕組みに落とし込んでいるか(展開の範囲を見る)。	15点
4	活動の継続性・発展性	<個の成長と活動の継続性・発展性> サークル・個の成長と活動の継続性・発展性を目指した活動になっているか。 ① サークルメンバーの技術や能力は向上したか。 ② チームワークは良くなったか。 ③ サークルメンバーは達成感(自己実現)を味わっているか。 <活動の進め方の工夫> QCサークルの基本理念をよく理解し、その具現化に向けて参考になる活動となっているか。 ① 職場を取り巻く環境変化(人員構成や雇用形態、組織編成の変化など)へ対応すべく工夫や努力を行っているか。 ② サークルの編成、会合の開き方、勤務時間や年齢差への対応など永続的な活動への工夫・努力を行っているか。	20点
5	発表内容の 分かり易さ	① 要旨集及び発表内容は、現実をしっかり捉え、理論的で分かり易いか。 ② 簡潔で要点を明確にした発表であったか。 ③ 業務内容や専門用語・専門技術は、分かりやすく説明されているか。	20点
6	上記以外の観点	評価項目1～5以外に、「多様性」「新規・新奇性」「先進的取組み」といった点で特筆すべき活動や対策があれば評価する。 ※評価する場合は、その理由を明記すること。	(10点以内)
<b>合 計 点</b>			<b>100点</b>